

緑輝く いきいき 新庄

広報

しんじょう

6
2003

SHINJO PUBLIC RELATIONS No.546

ISO14001

14年7月認証取得



| | |
|------------------------------------|----|
| 読み聞かせではぐくむ..... | 2 |
| 健康づくり運動計画策定中..... | 4 |
| 回覧板です..... | 6 |
| 花と緑のまちづくり..... | 8 |
| 江戸だより わたしの国民文化祭 6月のお知らせ..... | 12 |
| 学力Q & A..... | 14 |



紅太郎



紅花のくに 咲かそう文化 ときめく未来

国民文化祭・やまがた2003

子ども読書活動優秀実践図書館で

「読み聞かせ」で

文部科学大臣賞を受賞

心をはぐくむ

図書館ボランティアサークル「かやのみ会」と連携しながら毎週定期的に読み聞かせを行っている市立図書館。その取り組みが認められ、国が主催する「子どもの読書活動推進フォーラム」で文部科学大臣賞を受賞。図書館から始まった読み聞かせは、心の豊かさをはぐくみ、交流とふれあいの場になっています。



かやのみ会の名前の由来となった樹齢300年以上のカヤの木がそびえる庭園。武者小路実篤らの文人も訪れています。夏には、木陰で読み聞かせなどの楽しい集いを開催。読書にぴったりの雰囲気です。(市立図書館のカヤの木は市指定の天然記念物です。)



かやのみ会メンバー



児童図書コーナー

市立図書館は、最上郡教育会が運営していた明倫文庫の図書を引き継ぎ、昭和三年に新庄町図書館として開館しました。

その後、旧中央公民館(現在は市民プラザ)に隣接して建てられ、次いで改築後の中央公民館内に開館。現在の図書館になったのは昭和六十三年。蔵をイメージした建物で、県内では珍しい日本庭園のある図書館として市民に親しまれています。

一方、かやのみ会は、市主催のボランティア養成講座の修了生が集まり昭和六十二年に結成。子どもたちにも物語の楽しさを知ってもらおうと、翌年からは図書館を拠点に活動してきました。

現在、会員は十五名。図書館での定期的な読み聞かせや年間を通じた行事のほか、保育所、幼稚園、わらすこ広場、小学校、福祉施設など、新庄市・最上郡内を中心に幅広く活動しています。

かやのみ会代表の須藤敏枝さんは次のように語っています。「読み聞かせを始めたころはすべて

親しまれる図書館をめざし活動しています

●えほんのよみきかせ

平成2年～／毎週火曜日午前11時～11時30分／対象＝幼児と親

●おはなし会

昭和55年～／毎週土曜日午後2時～2時30分
対象＝幼児、小学生、親(保護者)

●こどものつどい

昭和55年～／夏、冬の季節ごとの催し

●図書館まつり

平成13年～／親子のつどい、パネルシアター、大型紙芝居、本のリサイクルフェアなど

●読書感想文コンクール

昭和39年～／小・中・高校生などを対象に実施

●移動図書館

昭和63年～／月2回保育所・小学校の6カ所を訪問

●学校週5日制への対応

平成14年～／土・日曜日の開館時間の延長、祝日開館の実施

●ハロー・ブック!

平成15年～／4カ月検診のときに乳児に読み聞かせ

※幼児向けのおはなし会や読み聞かせを毎週行っている図書館は、県内では新庄市を含めて2館です。



ハロー・ブック! (4カ月検診／保健センター)

貸出数がふえています

| 蔵書総数 | 113,116冊 (15年3月現在) | |
|------|--------------------|---------|
| | 一般書 | 児童書 |
| ●貸出数 | 総数 | うち児童書 |
| | 12年度 62,662冊 | 24,546冊 |
| | 13年度 65,340冊 | 24,316冊 |
| | 14年度 76,418冊 | 31,115冊 |

どうぞご利用ください

- 開館時間 午前10時～午後7時
(土・日、祝日は午前10時～午後5時)
- 休館日 毎週月曜日、年末年始、特別整理期間
- 貸出数 原則5冊まで(もっと借りられます)
- 貸出期間 2週間以内(延長もできます)

◎詳しくは、市立図書館へ。☎22-2189



おはなし会 (毎週土曜日／図書館)



おはなし会



子ども夏のつどい (毎年8月／図書館庭園)



おはなし会

ボランティヤサークル かやのみ会

「読み聞かせをしていると、子どもたちが物語に夢中になってひきつけられています。ちょっと話が難しいかなと思ってもしっかり聴いてくれます。子どもたちが反応してくれたり、感想を言ってくれるときにやりがいを感じます。」
(かやのみ会・鈴木道子さん)

メンバーの 声から

「はじめて会うとき、子どもたちは無表情です。でも、読み聞かせが終わるころにはいきいきとした表情に変わり、親しみさえ持ってくれます。帰りに手を振って“また来てね!”と言われるとうれしくなります。もっと楽しませよう頑張りたいです。」
(かやのみ会・山科千代さん)

が勉強でした。今では、学校の総合的な学習の時間や県内各地からも要請され訪問しています。

読み聞かせをすると、子どもたちに落ち着きや心のゆとりができるようです。読み聞かせの楽しさを知ってもらい、もっと読み聞かせの輪を広げていきたいですね。」

こうした、かやのみ会の活動とともに図書館職員も読み聞かせに取り組んでおり、移動図書館の訪問先の増加も評価され、今回の受賞となりました。

これからも、児童書や学習用図書などの充実を図りながら、学校や市民の主体的な活動と一体となって、未来を担う子どもたちの心の豊かさをはぐくんでいきます。

いきいきとした暮らし・健康で活力ある新庄をめざして

「健康づくり運動計画」策定中



世界有数の長寿国となった日本。しかし、がん・心臓病・脳卒中など、いわゆる「生活習慣病」が死亡原因の上位を占めています。健康でいきいきとした暮らしは市民すべての願いです。市は、日ごろからの予防に重点をおいた「健康づくり運動計画」の策定を十六年度に向け進めており、子どもからお年寄りまで市民すべてが、生涯にわたって健康に生活できる活力ある社会をめざしています。

生涯にわたり健康に

平均寿命の延びはめざましく、新庄市でも、男性が七七・八歳、女性が八四・六歳(十二年度)となっています。

国では、第三次国民健康づくり対策として、発病を予防する^{※1}二次予防に重点をおいた『健康日本21(二十一世紀における国民健康づくり運動)』をスタートしました。県でも、二十二年度までの『健康文化やまがた21(ゆとり都山形・健康づくり21行動計画)』を定め、健康の増進をめざしています。

生活習慣病の予防が大切です

国や県の計画では、急速な高齢化の中で、がん・心臓病・脳卒中などいわゆる「生活習慣病」の予防を大

きな課題としています。

また、九つの分野(①栄養・食生活、②身体活動・運動、③休養・こころの健康づくり、④たばこ、⑤アルコール、⑥歯の健康、⑦糖尿病、⑧循環器病、⑨がん)について、二十二年度をめどとした七十の目標を掲げています。

健康はつくるもの

これまでは、病気の早期発見・早期治療の二次予防に重点をおいた健康づくり対策を行ってきました。

しかし、今回の計画は、「健康は守るもの」という従来の発想から「健康はつくるもの」という視点に立った二次予防の積極的な推進が掲げられています。そのため、「食生活・運動・休養」が重要なポイントになっています。

※1 第三次国民健康づくり対策

わが国のこれまでの健康づくり対策は、昭和53年からの施設整備、栄養に重点をおいた第一次国民健康づくり対策、運動習慣の普及に重点をおいた昭和63年からの第二次対策があります。今回の第三次対策は、平成12年から22年までを期間としており、壮年期死亡の減少と健康寿命の延伸を目的としています。

※2

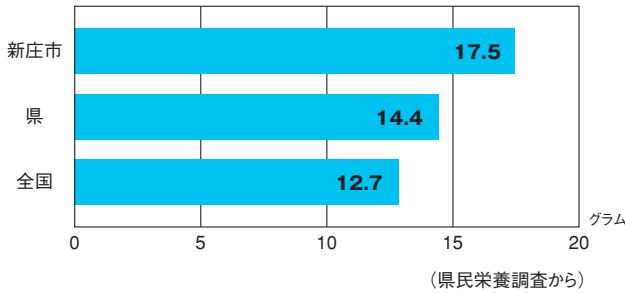
一次予防…健康を増進し発病を予防
二次予防…病気を早期に発見、早期に治療
三次予防…発病後、治療とともに機能を回復・維持

栄養・食生活

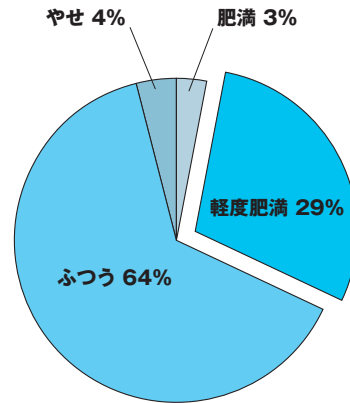
健康づくりの中でももっとも関心の高いテーマです。
県民栄養調査でも、約8割の人が日ごろから食事の栄養バランスを考えていると回答しています。
新庄市の課題としては、次のようなことがあげられます。

国の目標10g未満を大幅に上回っています

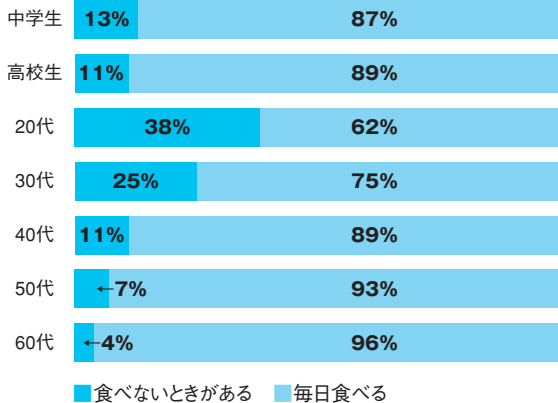
1人1日当たりの食塩摂取量



軽度肥満者が多くなっています



朝食を食べない人の割合



※20～30歳代の欠食率が高くなっています
(14年度市アンケート調査から)

- 自分にあった内容と量を考えて食べることで、適正体重を維持するなど健康を保つことができます。
- 市では、食生活改善推進員を中心に地域の公民館で栄養教室を行っています。栄養の講話や調理実習など要望に応じて実施しますので気軽にご相談ください。

「健康づくり運動計画」

生涯にわたって健康でいきいきとした日々を送れるよう、昨年から十名の市民に策定委員を委嘱し計画づくりを進めています。

また、計画策定の基礎資料とするため、中学生、高校生、乳幼児の保護者二十歳以上の成人など、市民の約十二%にあたる四五七人を対象にアンケート調査を実施しました。昨年度は、策定委員会を二回開催。今年度は、六回開催し計画案をまとめます。そして、新庄市健康福祉推進協議会へ報告し、十六年度に計画を決定、市民の皆さんに公表する予定です。

「ご意見・要望をどうぞ」

計画を効果的に進めるため、生活習慣の改善点と具体的な目標値を設定します。

また、これまで行ったアンケート調査結果や、これから行う地域懇談会での意見・要望を反映させ、市民参加による計画づくりを行っていきます。八月まで、老人クラブ、婦人会、子育てサークルなどの団体を中心に地域懇談会を開催します。

町内会や各種グループ・団体など、ご要望があればいつでもお伺いしますのでご連絡ください。

◎詳しくは、健康課健康推進室へ。

☎内線515

新庄市民健康づくり運動計画策定委員

- 委員長 山科昭雄 (新庄市最上郡医師会)
- 副委員長 伊藤妙子 (新庄市食生活改善推進協議会)
- 委員
 - 伊藤 光 (新庄地区歯科医師会)
 - 津田イセ子 (新庄市民生児童委員協議会連合会)
 - 高田 泰子 (子育てサークル・スマイルキッズ)
 - 花車美穂子 (子育てサークル・ぴよんぴよんクラブ)
 - 松田 文治 (最上地域産業保健センター)
 - 橋 欣也 (新庄市体育指導委員協議会)
 - 遠藤 宏子 (最上保健所)
 - 伊藤真喜子 (新庄市養護教諭部会)

敬称略・順不同

回覧板です



区長総会（市民プラザ）

北部地区

滝ノ倉 上西山 谷地小屋 野中 中川原 北新町団地 北新町 高壇 荒小屋 太田 山科敬太郎 三原重雄 大場忠一 佐藤秀雄 矢口良信 山科光春 今田博志 今田篤 山科光雄 沢田政勝

新田 柏倉八百吉 飛田 佐藤幸一郎 上野 佐藤辰雄 蛇塚 伊藤馨 庚申 笹運太郎 川原町 中鉢隆 川西1区 小野孝太郎 川西2区 小笠原清六 川西3区 江口清治 川西4区 丹長四郎 川西5区 八鍬廣 川西6区 土田久雄

御長柄町 鈴木啓三 上名古屋敷 高橋毅 東下名古屋敷 小屋宣俊 西下名古屋敷 小関俊也 南紙漕町 天口義章 北紙漕町 小松亮範 上沖の町 片岡廣一郎 下沖の町 菅藤満昭 若葉町中央 阿部純二 若葉町東 福田清兵衛 駅構内 川又光和 春日町 稲川辰也

稲舟地区

南末広町 今田實 日の出町 鈴木美喜雄 三吉町 菊地英夫 三吉新町 八鍬泰 東山町 涌井弥瓶 鳥越1区 伊藤茂巳 鳥越2区 沼澤吉義 鳥越3区 星川庄治 鳥越4区 八鍬清一 鳥越5区 小田嶋一二

吉沢 小野進 黒沢 小嶋敏男 泉田一区 小嶋昭一 泉田二区 奥山勸二 泉田三区 海藤靖彦 泉田四区 阿部五兵衛 泉田五区 柴田幸人 桜通り東 平向岩雄 桜通り西 須藤義夫 旭通り 星川盛良 泉田駅前 工藤幸治 往還 小國信幸

新区長に委嘱状を交付

五月九日、十五年度新庄市区長総会を市民プラザで開催。長年にわたり区長を勤め今回退職された方にあじさい感謝状を贈呈し、新たな区長三十人に委嘱状を交付しました。

高橋市長は、「区長には日ごろから大変お世話になっていきます。今年は、国民文化祭という昨年の花咲かフェアに続いての大きなイベントもありますので、よろしくお願いします。」とあいさつ。

区長総会に引き続き、区長協議会総会が開催され、今年度の事業計画や予算を決定しました。

市民と市政のパイプ役

区長は、市の非常勤特別職として月二回の広報紙の配布など、市からの情報を広く地区の人々に知らせたり、まちづくりへの提案や要望を地区から市に伝える重要な役割を担っています。

区長の任期は二年。受け持つ世帯は平均で六十世帯ほどです。市民と行政のパートナーシップを築きながら、共通課題の解決に向け協力・協調する協働によるまちづくりを進めていくうえで、欠かすことのできない存在です。

なお、あじさい感謝状を贈呈した方々は次のとおりです。



あじさい感謝状を贈呈

【あじさい感謝（10年以上）】
五十嵐正暢（岡崎町）

笹原良相（東町）
相馬貢（上北本町）

【永年勤続退任者（5年以上）】

山科忠夫（中川原）
阿部正（南末広町）

阿部栄男（川西1区）

暮らしに花を! ガーデンシティ・しんじょう

花フェスタ 花と緑のまちづくり

花と緑のすばらしさを実感し、大きな夢と感動に包まれた今年の「全国都市緑化やまがたフェア」。多くの市民の協力と活動に支えられた成果を忘れることなく引き継ぎながら、花みどりの美しいまちづくりを継続し、市民参加による、環境にやさしい心豊かな潤いのあるまちづくりを進めていきます。

🌸「花と緑のまちづくり市民会議」スタート! (5月22日/市民プラザ)

- 会員 各種団体、企業、緑化団体、個人会員など
- かむてん公園部会 ボランティアでかむてん公園の花壇を整備
※個人会員募集中(緑化に関心のある方ならどなたでもどうぞ)



昨年の花咲かフェア会場の花壇

🌸かむてん公園で花壇づくりに参加しませんか!

- 対象 個人・家族から団体・企業までどなたでも
- 期間 9月下旬まで ○内容 植栽、花から摘み、草むしりなど
- 広さ 10~20㎡(20区画) ※材料はこちらで準備します。

🌸花フェスタ・コンテナガーデン講習会

~イングリッシュ・ティータイムをはさんで
花と緑のひとときを過ごしませんか!~

- 対象 一般個人(各回20人)
- とき ①7月13日(日)午前9時~11時30分
②7月19日(土)午後2時~4時30分
③7月22日(火)午後7時~9時30分
- ところ かむてん公園 ときめき広場(公園入口)
- 講師 ①=日本フラワーデザイナー協会公認講師・今田建良氏、②③=英国王立園芸協会日本支部公認JH BSハンギングバスケットマスター・栗田哲人氏
- 受講料 2,500円(材料代)
- 申し込み 各開催日の3日前まで(土・日曜日の場合前日まで)

🌸第2回ハンギングバスケットコンテスト

- 対象 ①ハンギングマスターの部 ②一般の部
- 規格 壁かけタイプで縦横90cmまで
- 開催期間 7月6日(日)~27日(日)
- ところ 新庄駅東口・木製アーケード内
- 搬入日 7月5日(土)午前10時~午後6時
- 表彰式 7月21日(月・海の日)午後1時30分~
ゆめりあ花と緑の交流広場
- 応募期限 6月30日(月)

🌸花フェスタ・コンテナガーデンコンテスト

- 8月2日(土)~10日(日) ○かむてん公園
- 規格 広さ1㎡、高さ2m以内 ○応募期限 7月29日(火)

🌸コスモスまつり 10月の国民文化祭に合わせて開催します/かむてん公園

🌸花いっぱい運動 5月20日~6月1日/中心商店街、主要道路、公共施設などに花5万株を植栽しました。4年目を迎えた「花いっぱい運動」。今年も街や国道沿いで、潤いと華やかさを演出しています。



駅東国道沿い(5月31日)



駅東国道沿い(5月31日)



五日町国道沿い(5月31日)



鳥越国道沿い(5月24日)

◎詳しくは、都市開発課花みどり推進室へ。☎内線535・536

ふるさと新庄の応援団

新庄藩江戸家老

鏡 弘道さん
(東京都在住)

新庄藩江戸家老に任命されてから二年になりました。この間、どうしたらその役目を果たせるかいろいろ考えてはありましたが、毎日の仕事に追われなかなか具体的な行動ができません。

幸い、新庄北高の同級生や先輩、後輩が多数飲みに来てくれます。集まれば昔話にふけるのですが、いつも出る話が、帰郷した折、新庄市内がシャッター通り化しており、寂しいかぎりだとの話です。私が店主を勤める「そば処出羽香庵」も八年目を迎



東京丸の内「ゆとり都」内「そば処出羽香庵」にて

え、人気が出てきており、毎日忙しく、そのお客さんの中に新庄出身の人も来て、同郷だよと声をかけて

くれる人もおります。とても嬉しいものです。

私も二月に国許見聞で、江戸家老十三名で新庄に行き泉田で開かれた民話まつりに参加することができました。民話を聴くことは初めてでしたが、とても情緒があり心が和みました。すばらしい文化です。ぜひ永く続けてほしいものです。その後、数年ぶりにどんと祭を見せてもらい、懇親会と大変お世話になってきました。

五月の連休にも、毎年開催している野球部の会合(三六会)に行きました。瀬見温泉に泊まり、翌日アーデンゴルフクラブでゴルフを楽しむというパターンですが、毎年出席しております。久しぶりに実家の母に会い、元気な姿を見て安心しているところです。

街のスーパーがなくなるような話を聞くと、ちょっと寂しい感じがします。現在、最上地区の市町村合併が協議されており、東京でも最上地区全体の東京県人会をつくるべく、それぞれの県人会の会長さんを始め有志で準備を進めております。今年九月の総会開催を目指してがんばっており、時折当店で会合を開いております。会を立ち上げることは大変ですが、皆で成功させようと張り切っております。

今後、故郷のためできる限り応援したいと思っております。

わたしの国民文化祭



まごころこめて おもてなし

鈴木多恵子さん
(ゆめりあ・もがみ物産館)

3年前から、ゆめりあ内のもがみ物産館で、市内外からいらっしゃる多くのお客さんと接しています。

今年の国民文化祭では、県内44すべての市町村が会場になるということで、開催期間中は、全国から集うお客様で新庄市内も大変にぎわうことと思います。

新庄の表玄関となる新庄駅、ゆめりあ・もがみ物産館。わたしはここで、国民文化祭を通じて感じた想いをそのまま心に残るお土産としていただければと思います。そのために、新庄を訪れたお客様一人一人に、地元の魅力や文化の素晴らしさを感じていただける接客を心がけていきたいです。

そして、国民文化祭のテーマのように、お客様に笑顔の花を咲かせられたらいいなと思います。

今年10月に開催される国民文化祭には、全国から新庄へ出演者や関係者などあわせて約1万人が訪れると予想されます。このコーナーでは、市内各地で国民文化祭を盛り上げ、支えてくれる方々を紹介していきます。



ボランティアを募集しています

- 総合案内 ○民謡民舞の祭典(出演者誘導) ○環境芸術の祭典(製作補助、作品案内ガイド) ○語りフェスティバル(会場整理) ○フリー(全体調整に応じて) ●6月末日まで
- ◎詳しくは、生涯学習課国民文化祭室へ。☎内線463



聞 録

季節の話題・市政の動き・催しなどを紹介するページです



▲バイオマスエネルギー作り体験「寺子屋」(5月24日～/原蚕の杜)



▲旧農業高校から引き継がれた田植え競技会(5月27日/新庄神室産業高校実習田)



▲市原悦子・恩地日出夫監督の「対談と朗読」開催を手伝うプライマル・プロジェクト(5月17日/市民文化会館)



▲市民が持ち寄ったハーブなどを植栽(5月18日/原蚕の杜)



▲新庄駅開業100周年記念のプレートを製作(5月15日)



▲「花の風の会」が新庄駅を花で美しく(5月24日/ゆめりあ西口)

バイオマスを体験!

身近な資源をリサイクルし自然エネルギーづくりを体験しようと、バイオマス体験講座「寺子屋」が始まりました。県教育文化フォーラム教育ボランティア最上支部の主催。市が循環型社会の構築をめざしていることを踏まえ、子どもたちにも体験学習してもらいたいです。1回目は、市内の小学生など30人が集まりました。早大新庄バイオマスセンターの研究者から循環型社会について説明を受け、各自が持参した生ごみをたい肥に混ぜる作業を行いました。10月までの土曜日、「原蚕の杜」で全5回開催。自分たちで作ったたい肥を使ってソルガムなどを栽培、収穫・搾り取り作業などを体験して、自然エネルギーの循環を学びます。

伝統の田植え競技会

生徒に地域の基幹産業である農業への理解を深めてもらおうと「田植え競技会」が行われました。今年4月開校した新庄神室産業高校としては初の全校行事。クラス対抗とあって、生徒たちも競技に応援に全力投球。今年からドラム缶を使って実施した杵転がし競技では、全身泥まみれになりながら思いっきり競技を楽しんでいました。

原蚕の杜も花やかに

グラウンドワーク(環境改善)活動で、市民が各自持ち寄ったハーブやギボウシなど約120株をエコロジーガーデン「原蚕の杜」の正門前花壇に植栽しました。

駅100周年に向けて

新庄駅開業100周年記念式典・イベントに向け、「花の風の会」が手づくりのプレートを製作。コンテナガーデンとともに、駅・ゆめりあ西口を美しく飾りました。



火あそびはしません

全員で声を合わせ「防火のちかい」を披露する南部保育所・幼年消防クラブの子どもたち43名。市の春季消防演習が行われたこの日、中心市街地・新庄中学校・最上公園を会場に、分列行進・観閲・一斉放水などが繰り広げられました。



▲春季消防演習で「防火のちかい」を披露(5月4日/新庄中など)

パワー全開!

平成4年の「べにばな国体」自転車競技開催を記念して始まったクリテリウム新庄大会も今年で11回目を迎えました。7歳から61歳まで180名を超える選手が全国各地から集まり、10クラスに分かれて日ごろの成果を発揮、スピードとテクニックを競いました。



▲第11回クリテリウム新庄大会(5月5日/新庄中核工業団地)

栄光をたたえて

■第11回クリテリウム新庄大会

【小学生女子の部】(月)遠藤桂花(北辰)

■第15回最上地区中学校駅伝

【男子(6区間)】(甲)金山(月)明倫(笹原翔太、渡邊光、早坂将太、高橋亮、邊見啓太、永田圭佑)(火)真室川(水)大豊(木)舟形(金)及位

【女子(5区間)】(甲)最上(月)金山(火)真室川(水)日新(外)崎恵美、外崎理紗、菅井美和、後藤あや子、柿崎穂那美(木)新庄(八)鍬翔子、渡辺穂奈美、八鍬玲子、森千尋、田中さゆり(金)大豊

■第27回県総合バドミントン選手権大会

男子ダブルス(火)小野慎太郎(高橋組)・金田宗典(高橋組)

男子シングルス(火)伊藤大(日大)

■山形行政評価事務所長感謝状

本澤昌紀(市行政相談委員)

■第15回新庄市文化団体会議功労賞

森榮(松本)

■新庄市文化団体会議会長の交代

(退任)榎岡三郎(新任)佐藤榮一



▲県総合バドミントン選手権大会(5月18日/市体育館)



▲木部タズ作品展(6月24日まで/雪の里情報館)



▲菜の花コンサート(5月31日/壱蔵四季の家)



▲県内の9楽団が出演した県吹奏楽連盟コンサート(5月25日/市民文化会館)

国民健康保険税率改正の 説明会を開催します

○とき・ところ 午後7時～午後8時30分

| | |
|----------|---------|
| 6月20日(金) | 八向地区公民館 |
| 23日(月) | 萩野地区公民館 |
| 26日(木) | わくわく新庄 |
| 27日(金) | 市民プラザ |
| 7月 1日(火) | 明倫中学校 |

◎どなたでも参加できます。詳しくは、健康課国保医療室へ。 ☎内線512

まちづくりに助成します

—15年度新庄市まちづくり推進事業—

- 対象 地域での活動計画を持つ町内会などの団体(サークルを除く)
- 内容 まちづくりに必要な設備備品、研修会などの事業
- 助成額 対象となる事業に要する経費の2分の1以内(予算内で交付します)
- 申し込み 7月31日(木)まで
- 詳しくは、企画調整課企画政策室へ。 ☎内線249

第11回 特別企画展「ホームスパと雪害調査所」

- とき 6月14日(土)～10月31日(金)
- ところ 雪の里情報館
- 詳しくは、雪の里情報館へ。 ☎22-7891

☎28-1540

☎最上総合支庁建築課

▼対象 団地名 三吉町アパート3号棟(1戸)▼募集期間 6月13日(金)～18日(水)
▼入居資格 同居親族・収入・その他資格要件あり
▼家賃 13,300円～22,100円▼敷金 家賃の3カ月分

☎(財)国際青少年研修協会

▼対象 小学4年生～中学3年生▼とき 7月30日(水)～8月3日(日)▼ところ 山梨県山中湖キャンパ場
▼参加費 5万7千円▼申し込み 7月4日(金)まで
※このほか夏休み海外派遣事業もあります。

☎03-3335918421

▼8月31日(日)までの通常の利

▼市民プール7月1日オープン

※いずれも申し込みは、6月27日(金)まで

▼対象 16歳～29歳で泳げる人(先着7人)▼期間 7月1日(火)～8月31日(日)

▼市民プール監視員募集

(保険料別途)

▼内容 レクリエーション、スポーツなど▼参加費 5000円

▼とき 7月1日(火)～8月9日(土)原則午後7時～9時(11回)▼ところ 市体育館ほか

▼成人スポーツ教室

▼対象 成人男女30人

▼とき 7月1日(火)～8月9日(土)原則午後7時～9時(11回)▼ところ 市体育館ほか

▼市民プール監視員募集

▼対象 16歳～29歳で泳げる人(先着7人)▼期間 7月1日(火)～8月31日(日)

▼市民プール監視員募集

(保険料別途)

▼内容 レクリエーション、スポーツなど▼参加費 5000円

▼とき 7月1日(火)～8月9日(土)原則午後7時～9時(11回)▼ところ 市体育館ほか

▼成人スポーツ教室

▼対象 成人男女30人

▼とき 7月1日(火)～8月9日(土)原則午後7時～9時(11回)▼ところ 市体育館ほか

▼市民プール監視員募集

▼対象 16歳～29歳で泳げる人(先着7人)▼期間 7月1日(火)～8月31日(日)

▼市民プール監視員募集

(保険料別途)

▼内容 レクリエーション、スポーツなど▼参加費 5000円

▼とき 7月1日(火)～8月9日(土)原則午後7時～9時(11回)▼ところ 市体育館ほか

▼成人スポーツ教室

募集

市体育館から

成人スポーツ教室

▼対象 成人男女30人

▼とき 7月1日(火)～8月9日(土)原則午後7時～9時(11回)▼ところ 市体育館ほか

▼市民プール監視員募集

▼対象 16歳～29歳で泳げる人(先着7人)▼期間 7月1日(火)～8月31日(日)

▼市民プール監視員募集

(保険料別途)

▼内容 レクリエーション、スポーツなど▼参加費 5000円

▼とき 7月1日(火)～8月9日(土)原則午後7時～9時(11回)▼ところ 市体育館ほか

▼成人スポーツ教室

▼対象 成人男女30人

▼とき 7月1日(火)～8月9日(土)原則午後7時～9時(11回)▼ところ 市体育館ほか

▼市民プール監視員募集

▼対象 16歳～29歳で泳げる人(先着7人)▼期間 7月1日(火)～8月31日(日)

▼市民プール監視員募集

(保険料別途)

▼内容 レクリエーション、スポーツなど▼参加費 5000円

▼とき 7月1日(火)～8月9日(土)原則午後7時～9時(11回)▼ところ 市体育館ほか

▼成人スポーツ教室

▼対象 成人男女30人

▼とき 7月1日(火)～8月9日(土)原則午後7時～9時(11回)▼ところ 市体育館ほか

▼市民プール監視員募集

▼対象 16歳～29歳で泳げる人(先着7人)▼期間 7月1日(火)～8月31日(日)

▼市民プール監視員募集

(保険料別途)

▼内容 レクリエーション、スポーツなど▼参加費 5000円

▼とき 7月1日(火)～8月9日(土)原則午後7時～9時(11回)▼ところ 市体育館ほか

▼成人スポーツ教室

▼対象 成人男女30人

▼とき 7月1日(火)～8月9日(土)原則午後7時～9時(11回)▼ところ 市体育館ほか

▼市民プール監視員募集

▼対象 16歳～29歳で泳げる人(先着7人)▼期間 7月1日(火)～8月31日(日)

▼市民プール監視員募集

▼対象 高校生以上

▼第4回蒼空の会

絵画大賞展作品募集

▼対象 高校生以上

▼第4回蒼空の会

絵画大賞展作品募集

▼対象 高校生以上

▼第4回蒼空の会

絵画大賞展作品募集

▼対象 高校生以上

▼第4回蒼空の会

絵画大賞展作品募集

▼対象 高校生以上

▼第4回蒼空の会

絵画大賞展作品募集

▼対象 高校生以上

▼第4回蒼空の会

絵画大賞展作品募集

▼対象 高校生以上

▼第4回蒼空の会

絵画大賞展作品募集

▼対象 高校生以上

▼第4回蒼空の会

絵画大賞展作品募集

▼対象 高校生以上

▼第4回蒼空の会

絵画大賞展作品募集

▼対象 高校生以上

☎最上保健所 ☎22-0127

▼対象 20歳～50歳の健康な人▼とき 7月2日(水)午前10時～正午▼ところ 市役所

▼申し込み 6月30日(月)まで

▼骨髄バンクドナー登録受付

▼対象 20歳～50歳の健康な人▼とき 7月2日(水)午前10時～正午▼ところ 市役所

▼申し込み 6月30日(月)まで

▼とき 7月13日(日)午前10時～午後2時

▼ところ 最上保健所

▼申し込み 7月11日(金)まで

※毎月第3月曜日にも受け付けています。

☎最上保健所 ☎22-0127

▼対象 20歳～50歳の健康な人▼とき 7月2日(水)午前10時～正午▼ところ 市役所

▼申し込み 6月30日(月)まで

▼骨髄バンクドナー登録受付

▼対象 20歳～50歳の健康な人▼とき 7月2日(水)午前10時～正午▼ところ 市役所

▼申し込み 6月30日(月)まで

▼とき 7月13日(日)午前10時～午後2時

▼ところ 最上保健所

▼申し込み 7月11日(金)まで

※毎月第3月曜日にも受け付けています。

☎最上保健所 ☎22-0127

▼対象 20歳～50歳の健康な人▼とき 7月2日(水)午前10時～正午▼ところ 市役所

▼申し込み 6月30日(月)まで

▼骨髄バンクドナー登録受付

▼対象 20歳～50歳の健康な人▼とき 7月2日(水)午前10時～正午▼ところ 市役所

▼申し込み 6月30日(月)まで

▼とき 7月13日(日)午前10時～午後2時

▼ところ 最上保健所

☎023-641-7112

▼対象 小学4年生～中学3年生▼とき 7月30日(水)～8月3日(日)▼ところ 山梨県山中湖キャンパ場

▼参加費 5万7千円▼申し込み 7月4日(金)まで

※このほか夏休み海外派遣事業もあります。

☎(財)国際青少年研修協会

▼対象 小学4年生～中学3年生▼とき 7月30日(水)～8月3日(日)▼ところ 山梨県山中湖キャンパ場

▼参加費 5万7千円▼申し込み 7月4日(金)まで

※このほか夏休み海外派遣事業もあります。

☎(財)国際青少年研修協会

▼対象 小学4年生～中学3年生▼とき 7月30日(水)～8月3日(日)▼ところ 山梨県山中湖キャンパ場

▼参加費 5万7千円▼申し込み 7月4日(金)まで

※このほか夏休み海外派遣事業もあります。

☎(財)国際青少年研修協会

▼対象 小学4年生～中学3年生▼とき 7月30日(水)～8月3日(日)▼ところ 山梨県山中湖キャンパ場

▼参加費 5万7千円▼申し込み 7月4日(金)まで

※このほか夏休み海外派遣事業もあります。

☎(財)国際青少年研修協会

▼対象 小学4年生～中学3年生▼とき 7月30日(水)～8月3日(日)▼ところ 山梨県山中湖キャンパ場

▼参加費 5万7千円▼申し込み 7月4日(金)まで

※このほか夏休み海外派遣事業もあります。

☎(財)国際青少年研修協会

▼対象 小学4年生～中学3年生▼とき 7月30日(水)～8月3日(日)▼ところ 山梨県山中湖キャンパ場

▼参加費 5万7千円▼申し込み 7月4日(金)まで

※このほか夏休み海外派遣事業もあります。

☎(財)国際青少年研修協会

▼対象 小学4年生～中学3年生▼とき 7月30日(水)～8月3日(日)▼ところ 山梨県山中湖キャンパ場

▼参加費 5万7千円▼申し込み 7月4日(金)まで

※このほか夏休み海外派遣事業もあります。

「産直まゆの郷」さなぶり祭

- とき 6月15日(日) 午前9時30分～午後6時
- 内容 初夏の旬野菜・山菜・花の販売、食べ物屋台、なつかしおにぎりサービス
- 詳しくは、産直まゆの郷 ☎23-5007、農林課農林振興室 ☎内線262へ。

重症急性呼吸器症候群(SARS)

- SARSのことで医療機関で受診する場合、感染拡大防止のため事前に連絡してください。
- 相談窓口 平日/最上保健所(午前8時30分～午後5時) 土・日、祝祭日/県庁保健業務課 ☎023-630-2315(午前9時～正午)
- 詳しくは、最上保健所へ。 ☎22-5635

障害者技能競技参加者募集

▼とき 7月29日(火)午前9時～午後3時▼ところ 県立産業技術短期大学校(山形市)

▼申し込み 6月30日(月)まで

▼とき 7月13日(日)午前10時～午後2時

▼ところ 最上保健所

▼申し込み 7月11日(金)まで

☎最上保健所 ☎22-0127

県営住宅入居者募集

▼対象 団地名 三吉町アパート3号棟(1戸)▼募集期間 6月13日(金)～18日(水)

▼入居資格 同居親族・収入・その他資格要件あり

▼家賃 13,300円～22,100円▼敷金 家賃の3カ月分

☎最上総合支庁建築課

☎28-1540

河川愛護モニター募集

▼対象 最上川に接する機会が多く河川愛護に関心のある人1人

▼委嘱期間 7月～16年6月

▼範囲 金打坊～本合海

▼申し込み 6月20日(金)まで

☎新庄河川事務所鳥越出張所 ☎22-6038

青少年国際交流キャンプ 海外の子供たちと交流

▼対象 小学4年生～中学3年生▼とき 7月30日(水)～8月3日(日)▼ところ 山梨県山中湖キャンパ場

▼参加費 5万7千円▼申し込み 7月4日(金)まで

※このほか夏休み海外派遣事業もあります。

☎(財)国際青少年研修協会

☎03-3335918421



こどもまつり

○6月29日(日)午前10時～午後1時
○ゆめりあ花と緑の交流広場 ○入場無料
◎最上地区育児コーディネーター ☎22-7714

6月のお・知

催し

第28回 サマーコーラス・フェスティバル

— 初夏の合同合唱祭 —
●とき 6月28日(土)午後2時開演
●ところ 市民文化会館大ホール
●内容 コーラスサークルや小・中・高校の合唱部が美しい歌声を響かせます。
◎入場無料です。詳しくは、市民文化会館へ。
☎22-7029

第23回 民踊のつどい

●とき 6月29日(日)午後1時開演
●ところ 市民プラザ大ホール
◎入場無料です。詳しくは、新庄おどり睦会・高橋へ。
☎22-3318

ぴよぴよクラブ

子育てを支援するため月1回火曜日、入園前の子どもたちに幼稚園を開放します。
●とき 6月24日(火)～16年2月17日(火)のうち7回午前10時～11時(8月、12月を除く)
●ところ 新庄幼稚園 ●参加費 無料
●持ち物 子どもの上履き
◎申し込みが必要です。詳しくは、新庄幼稚園へ。
☎23-1093

第20回 かもしか わくわく うんどうかい

●対象 幼児と保護者
●とき 6月28日(土)午前9時30分～11時30分
●ところ 市体育館
◎詳しくは、環境課消防交通室へ。☎内線436

講演「防犯・犯罪の予知」

●とき 6月29日(日)午後2時～3時30分
●ところ 市民文化会館小ホール
●講師 犯罪予防相談センター理事長・梅本正行氏
●入場料 1,000円
◎詳しくは、新庄最上防犯を考える会へ。
☎23-3300

出張無料税務相談

●とき 6月27日(金)午前10時～午後3時
●ところ 市役所西庁舎市民相談室分室
●内容 所得税、消費税、相続税、資産の譲渡などの国税について
◎詳しくは、税務課課税室へ。☎内線143

お知らせ

環境アドバイザーを派遣します

環境問題の専門家や地域活動を実践している方などを環境に関する講演会や学習会に派遣します。

▼対象 学校、企業、住民団体などが県内で開催し受講者が30人以上のもの ▼講師料 無料
問 県環境科学センター
☎0237-52-3124

入国警備官採用試験

▼対象 昭和55年4月2日～61年4月1日生まれの人
▼受付期間 7月22日(火)

外国からの電波によるテレビ受信障害

5月～8月ごろ、テレビの2チャンネルに「しま模様」が入ることがあります。これは、外国の電波が、この時期に発生する電離層に反射して日本に届いて混信するためです。ご迷惑をおかけします。

問 NHK受信相談専用窓口
☎0570-00-3434

チャイルドシート
安全性評価

市販されているチャイルドシート13製品、自動車23車種について衝突試験などを行い、その結果をパンフレットで公表しています。国土交通省のホームページにも掲載しています。
<http://www.mlit.go.jp>
問 山形運輸支局整備課
☎023-686-4714

戦没者等の妻及び父母等の皆様へ

次のいずれかの方に改めて特別給付金が支給されます。

▼支給額 (日)の方 二百万円 (月)の方 百万円
▼請求期限 平成18年3月31日まで
問 福祉事務所生活支援室
☎内線542

介護者激励金を支給します

○対象 次のいずれかに該当する人を在宅で6カ月以上継続して介護している人
①身体障害者手帳1・2級または療育手帳(程度A)をもつ20歳以上65歳未満の人で、日常生活のすべてに全面介助が必要な人、②65歳以上で、なたぎりにより介助が必要な人または痴呆により重度の問題行動がある人(別途基準あり)
○支給額 年3万円
○申し込み 7月31日(木)まで
○必要なもの 印鑑、預金通帳(郵便局を除く)、身体障害者手帳または介護保険被保険者証(持っている人)
◎詳しくは、福祉事務所高齢障害支援室へ。☎内線546・552

高齢者の在宅介護のご相談をお受けします

高齢者の介護に関する心配事や介護保険に関する相談、在宅サービスの紹介などについて相談ください。(無料です)
○相談時間 午前8時30分～午後5時30分(電話相談は24時間受付)
○ところ 在宅介護支援センター

| | | |
|--------------|----------------|----------|
| 日新・八向 中学区 | あじさい (福宮) | ☎26-2277 |
| 明倫・萩野 中学区 | 第二あじさい (泉田) | ☎25-2223 |
| 新庄中学区 | 新庄薬師園 (山屋) | ☎23-6208 |

国民年金保険料の免除

所得の減少や失業などで保険料を納めることが困難になった場合、申請により納付を免除する制度があります。申請は毎年必要です。
◎詳しくは、社会保険事務所 ☎22-2050、市民課国民年金担当 ☎内線134へ。

所得の減少や失業などで保険料を納めることが困難になった場合、申請により納付を免除する制度があります。申請は毎年必要です。
◎詳しくは、社会保険事務所 ☎22-2050、市民課国民年金担当 ☎内線134へ。

「学力を考える」

——新しい時代への人づくり——

今回は、小中学生をもつ保護者の方々の「学力」に関する疑問に
文部科学省の資料をもとにお答えしてみたいと思います。

Q 学力が低下しているといわれていますが、本当ですか？

A 最近、大学生の学力低下が新聞やテレビで大きく取り上げられました。これは、大学進学率が上がったものの、平均的な学力水準が下がっているという指摘だと考えられます。

日本の子どもの学力は、国際的な調査結果によると、知識の量やそれを生かして課題を解決する能力についても上位にランクされています。また、授業時間数や教育内容が削られ、学力が低下するのではないかという心配も、新しい学習指導要領のねらいが確実に実現されることで取り払われるはず

Q 学力向上のために、学校ではどのようなことに取り組んでいますか？

A いま、学校では、少人数指導や習熟度別学習など、一人一人に

基礎・基本の確実な定着を図ろうと努力しています。また、発展的な学習で、さらに学力を伸ばす機会も大切にしています。

Q 「総合的な学習の時間」でめざす学力は？

A 学ぶ意欲や学び方、知的好奇心や探究心を身につけさせることで、「生きる力」としての学力の質を向上させることをねらっています。

Q 学力はどのように評価するのですか？

A 各学校では、学習内容ごとにその達成度を具体的に示した基準表（評価基準）を作成しています。この基準に照らして、記述式のテストやプリント、学習作品、ノートなどを評価しています。また、授業中の態度や発言など、子ども一人一人の学習への取り組みの様子についてもきめ細かく観察し、評価と学習指導に生かしています。



▲「朝読書」に取り組む中学生

Q 学力を向上させるためには、家庭ではどのようなことをしたらよいのでしょうか？

A 新学習指導要領では、教育内容の厳選により、ゆとりの中で「読」「書」「算」、各教科の基礎・基本をしっかりと習得することをねらっています。

また、完全学校週五日制は、子どもたちにさまざまな活動や体験をさせ、望ましい人間形成や個性を伸ばすためのものです。この趣旨を十分に理解して、子どもを見守っていくことが大切です。

学校でも授業を改善するとともに、適切な宿題や課題などにより家庭学習の充実を図り、子どもたちに学ぶ習慣を身につけさせたいと考えています。（教育委員会）

地名伝説

大昔の湖と沼田

まだ人も住まない大昔、新庄・最上地方は海の底にあった。五百万年ほど前、奥羽山脈が隆起して海が後退し、三百万年前ごろまで、新庄盆地は大きな湖となった。そしてさらに、湖の水は少しずつ最上峡を下って海に流れていき、湖は次第に小さくなっていった。

最上地方に人が住み始めた後、期旧石器時代（紀元前四万五千年～一万年）には、湖はちょうど現在の新庄市街地部分だったと考えられる。なぜなら、そのころの遺跡が東山・泉田・角沢など標高100～200メートルの市街地周縁部に集中してあるからである。

やがて、湖はほとんどなくなってしまうが、新庄城（現在の最上公園）周辺は、かつての湖の底の部分であったので、そのかすかな名残なのか、江戸時代以前、大きな沼がまだあったようである。

言い伝えでは、その沼には巨大な亀が棲み、道行く人を捕まえては食っていたので、偉いお坊さんが沼の畔に庵をつくり祈ったところ、亀は現れなくなったといっ

～図書館はオアシス～

BOOKS NOW!

今月のおすすめ

『奪還 —引き裂かれた二十四年—』
蓮池 透 著

弟は必ず取り戻す。突然訪れた悪夢の日々、懸命の救出活動、感動の再会。そして「洗脳」との闘い。幼い頃の兄弟の様子から、日本への生還、素直に喜べない家族の気持ちなど、「北朝鮮拉致」の真実を怒りを込めて綴った手記。



● 今月のテーマ展示 ●

『大人の絵本』

忙しい日々を過ごしている方へ、「癒し」を感じる大人版絵本を贈ります。キャラクターからアート系、ハートフルなものまで、いろいろな絵本を集めました。

『祝 新庄駅開業100周年』

新庄駅開業100周年を記念して、新庄駅や鉄道関係の図書を展示します。

新着図書

- ◆ 最上歩きハンドブッケー巨木めぐりから自然散策まで……………山形県最上総合支庁 編
- ◆ 汚れた夜……………石原慎太郎
- ◆ 旅に夢みる……………吉永小百合
- ◆ ももこのおもしろ宝石手帖 ……さくらももこ
- ◆ どこにでもある場所どこにもいないわたし……………村上 龍
- ◆ 開放区……………木村 拓哉
- ◆ この国のアルバム—富良野風話—……………倉本 聡
- ◆ ぼくの昔の東京物語……………赤瀬川原平
- ◆ 戦場のピアニスト…ウワディスワフ・シュピルマン
- ◆ 白鳥の逃亡者……………赤川 次郎
- ◆ 茂吉の山河—斎藤茂吉没後五十周年記念出版—……………塚本 邦雄
- ◆ 寂聴中国再訪……………瀬戸内寂聴
- ◆ 「ゆっくりカ」ですべてがうまいく ……斎藤 茂太
- ◆ 風のように 男時・女時……………渡辺 淳一
- ◆ 好かれる女性になれる魔法の言葉 植西 聡
- ◆ はなまるTheレシピ問い合わせ殺到!!
メニューTOP30……………TBS 編
- ◆ 愛唱歌ものがたり……………読売新聞文化部 編
- ◆ 永遠……………村山 由佳
- ◆ 愛さずにはいられない ……藤田 宜永
- ◆ グラウンドゼロ—アメリカが初めて体験したこと—……………トーマス・フリードマン
- ◆ 発毛・育毛の新常識……………東田 雪子
- ◆ 今どきの冠婚葬祭 ……世界文化社 編

シリーズ「バイオマス講座」③

新エネルギービジョンをつくります ～循環型社会をめざして～

バイオマス資源が豊富な新庄・最上地域だけでなく、日本各地、さらには世界中でバイオマス技術やバイオマスエネルギーの利活用について真剣に議論され、具体的な取り組みが行われています。

六年前、京都で気候変動に関する国際会議が行われました。そのとき日本は、二〇〇八年から二〇一二年までに二酸化炭素などの温室効果ガスの発生を一九九〇年と比べ六％削減し、地球の温暖化防止に貢献することを約束しました。

昨年、国では、「バイオマス・ニッポン総合戦略」を打ち出し、持続的に発展可能な社会をできる限り早期に実現することをめざしています。そのため、バイオマスをエネ

ルギーや製品として総合的に最大限利活用し、木のせん定枝や家畜糞などの廃棄物資源の活用による循環型社会の形成やバイオマスエネルギーの技術開発・産業化を推進しています。

世界に目を向けると、アメリカ、ヨーロッパ、ブラジルなど多くの国で、バイオマスの燃料利用などの研究が行われています。

市は、今年度、バイオマスや雪氷などの地域の新エネルギーを利活用するため、重点事業の一つとして「新エネルギービジョン策定事業」に取り組みます。

また、バイオマスによる有機肥料を使ってソルガム(サトウキビのような高糖度植物)を栽培し、

しぼり汁からエタノールを作り、ガソリンと混ぜた燃料を使って自動車の試験走行を行うなど、具体的なバイオマス技術の利活用に向けた実験・実証を進めています。◎詳しくは、企画調整課企画政策室へ。

☎ 内線249



▲バイオマスセンターでの研究風景

これが長泉寺の始まりで、山号が「亀棲山」というのは、前のような理由からであるという。長泉寺は江戸時代になって、戸沢氏が新庄に入り、城下町を整備していくなかで、現在の場所(鉄砲町)に移された。

新庄城が造られたころも、まだ新庄城周辺は湿地帯(沼地)であったので、新庄城は、別名沼田城」とも「鵜沼(鵜のいる沼)城」とも呼ばれた。

ちなみに、家中(武士の居住区)に町名はなかった(一の丸・二の丸・三の丸などと呼ばれていた)が、明治七年、「小田島町」「沼田(町)」と新たに名づけられた。(市史編さん室)



環境芸術の祭典

～国民文化祭シリーズ(6)～

作品名「巢に帰る」



メッセージを聞きとり、心のあり方や生活に自然の言葉を反映させてきました。しかし、現代の世の中で、私たちはそうした自然の言葉を聞くことを少し忘れてしまったのかもしれない。

今回「環境芸術の祭典」をご覧になって、「私たちにもできるじゃないか!」そう思われる方も多いと思います。そうなのです。アートの本質とは決して訳のわからない難しいことに挑戦することではありません。

自然に浸りながら、環境とのかかわりの中で作品を創造することによって、自分を表現してみてください。そのときに、今まで以上に自然のメッセージが聞こえてくるはずですよ。

故郷は、生まれ育ち出てきた「巢」であり、原点です。そのような場所を、存在感があり生命あふれるこの樹の下に作りました。

この中でしゃがむことで、広がる風景や音を感じ、入った人が「素」に帰ることが出来る空間にしました。

制作者α(兵庫県)より

自然は、太古からずっと私たちにメッセージを投げかけて続けています。昔の人々はそうしたメッセージを聞きとり、心のあり方や生活に自然の言葉を反映させてきました。しかし、現代の世の中で、私たちはそうした自然の言葉を聞くことを少し忘れてしまったのかもしれない。



5月号には30件の応募があり、正解は「②18回目」でした。5月号の広報紙を読んだ感想から紹介します。「夏間近。新庄の最も良い季節にふさわしい話題が多く、楽しく読みました。FMフラワーもそのひとつ。時折耳にしますが、新しい街の第一歩に期待です。」

6月号では、10人に図書券1,000円分をプレゼントします。

紅太郎クイズ

第18回国民文化祭・やまがた2003



さて問題です。今年開催される国民文化祭で、新庄市では4つの事業が行われます。「民謡民舞の祭典」「神室民話の里語りフェスティバル」「環境芸術の祭典」残る一つは何でしょう?①全国方言大会、②大茶会、③文芸祭連句大会／はがき・ファクス・eメールに「①答え、②住所、③氏名、④年齢、⑤電話番号、⑥広報紙を読んだ感想など」を書いて、〒996-8501新庄市企画調整課市民協働広報室あて、6月25日まで応募してください。

ファクス 22-0989 / eメール info@city.shinjo.yamagata.jp

表紙の真

「緑の油田」をつくる

～旧最上中部牧場～

自動車の燃料ともなるエタノール。その原料となるサトウキビのような植物「ソルガム」の種をまく日新中学校と新庄神室産業高校の生徒たち97人。バイオマスエネルギーの循環を参加しながら学ぶ実践セミナーが始まりました。



| | | |
|---|-------------------|---------------------|
| ○ | 4月末現在の新庄人 | |
| | 41,456人 (41,780人) | |
| ○ | 女 | 21,546人 (21,648人) |
| ○ | 男 | 19,910人 (20,132人) |
| | 世帯数 | 13,337世帯 (13,344世帯) |
| ○ | 4月の異動 | |
| | 出生 | 32人 (36人) |
| ○ | 死亡 | 35人 (26人) |
| | 転入 | 277人 (365人) |
| ○ | 転出 | 228人 (250人) |
| | ※ () は1年前の住民基本台帳 | |